

7. 補足資料

7. 補足資料

7-1. 関連する計画等

[旧計画] ライトスケープ基本計画について

1. 計画の趣旨

ライトスケープ形成の目的は、光による環境づくりに主眼を置き、人々が快適に暮らせる光環境を作り出すことであり、様々な利害を超えてそれが求められる時代となりました。

対象地域の風土などの条件を踏まえ、光のテーマを設定し、それに基づいたゾーニング、個々のデザインへとプレイクダウンしていき、その場らしいライトスケープを作りだすことを目的とします。

2. 策定期期

平成6年3月

3. 計画の概要

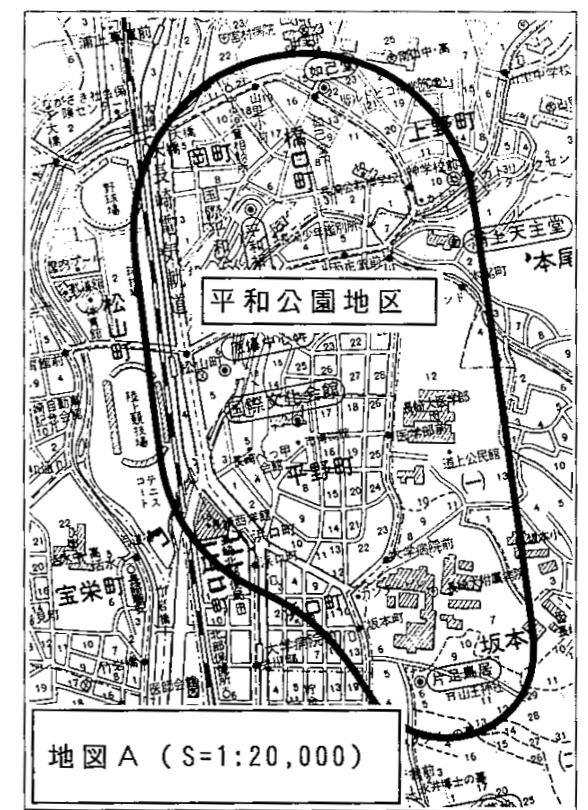
長崎市の観光資料や現地調査を基にコンセプトを定め、要素別に基本指針を示し、さらにゾーン（長崎市景観資源図・長崎市観光ビジョン策定調査報告書を参考に、独自の調査分析を加えて策定）、ルート、視点場の設定の中で、個別の施設ごとに具体的な方針を示しています。その中から光のニーズ（観光・景観生活・歴史保存）や実現性等により事業化に向けた評価を行い、特に優先度の高いものについてはライトアップのための照明施設整備を実施しました。

- 時代と光の綾織
 - ・歴史的建造物と光
 - ・歴史的催事と光
- 異国文化の光
 - ・ビードロ色の光
 - ・光による異国情緒のピックアップ
- 夜景のマルチ化
 - ・きらめく宝石箱
 - ・光の万華鏡的風景
 - ・回遊夜景
- 港町の新しい光
 - ・ウォーターフロントの水、緑、光
 - ・ヒューマンスケールな水際性の光
 - ・光による港湾施設のピックアップ

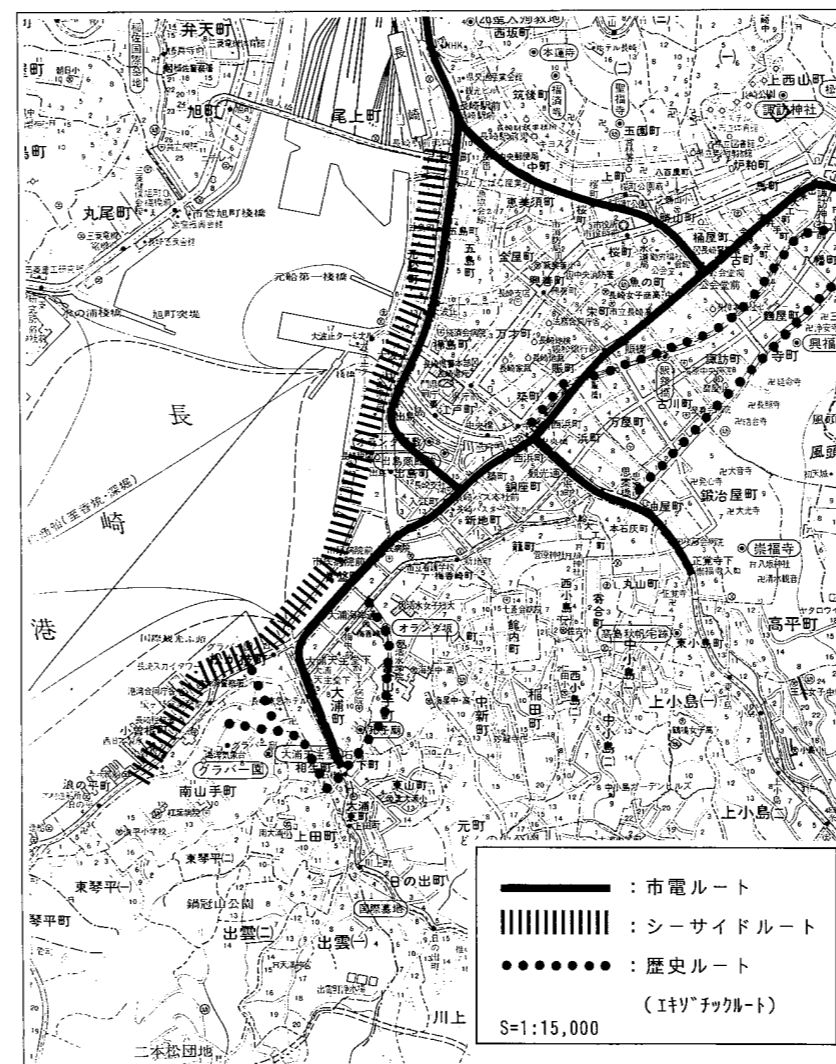
図：コンセプトキーワード



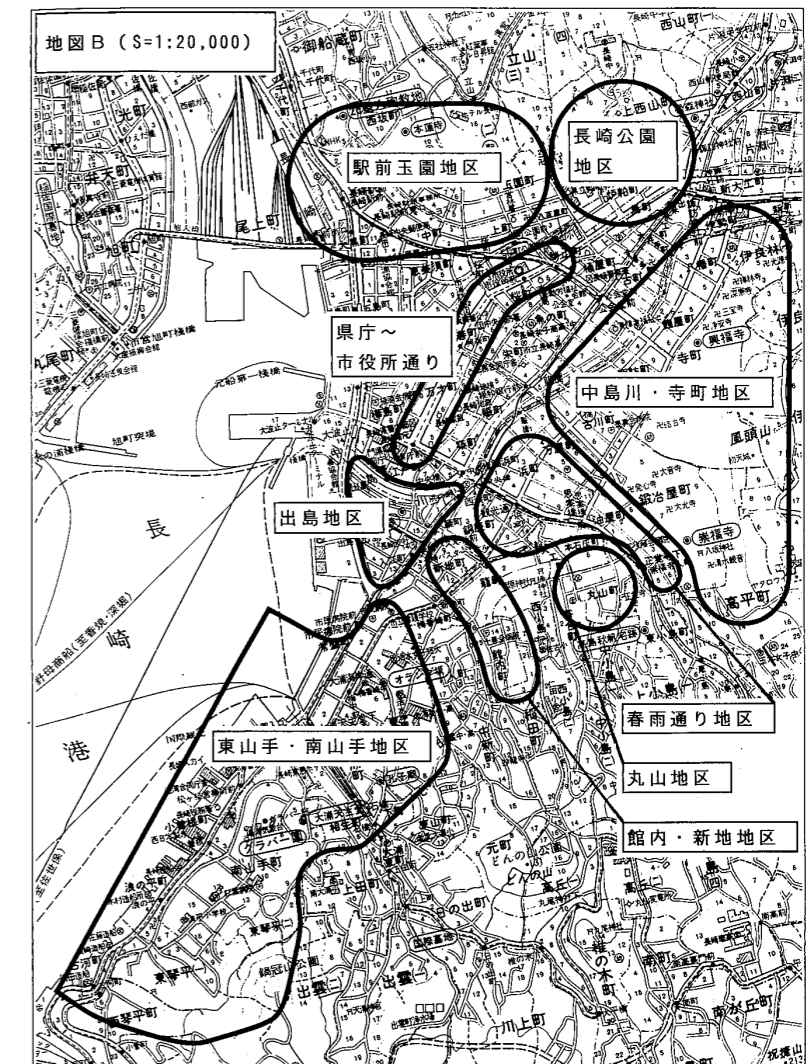
図：光のゾーニング設定（全体図）



図：光のゾーニング設定（平和公園地区）



図：ルートの基本方針



図：光のゾーニング設定（中心市街地）

7. 補足資料

7-1. 関連する計画等

[上位計画] 観光振興計画 2020 について

1. 計画策定の趣旨

長崎市において、観光産業は主要産業の一つであり、地方創生の取組みが求められる中、今後の観光動向の見通しや長崎市の特性等を踏まえ、市民、事業者、行政が施策や役割分担等を明らかにし、一体となって目指すべき観光振興の将来像を実現するための羅針盤とするため、本計画を策定しました。

2. 策定期期

平成 28 年 3 月

3. 計画期間

平成 28 年度から平成 32 (2020) 年度までの 5 か年

4. 本計画と関連する内容

(1) 基本施策について

基本 1 長崎独自の歴史・文化等の資源磨き

個別施策 (2) 自然・景観や食文化を活かす

ア 夜景の魅力向上

世界新三大夜景・日本新三大夜景の魅力を進化させるため、夜景観光の基本計画を策定し、夜景の全体的なあり方、中景・近景のライトアップ・イルミネーション等エリアごとの整備方針を定め、夜景の魅力向上及び鑑賞メニューの充実を図ります。

(2) 重点施策・重点エリアについて

4 重点施策・重点エリア

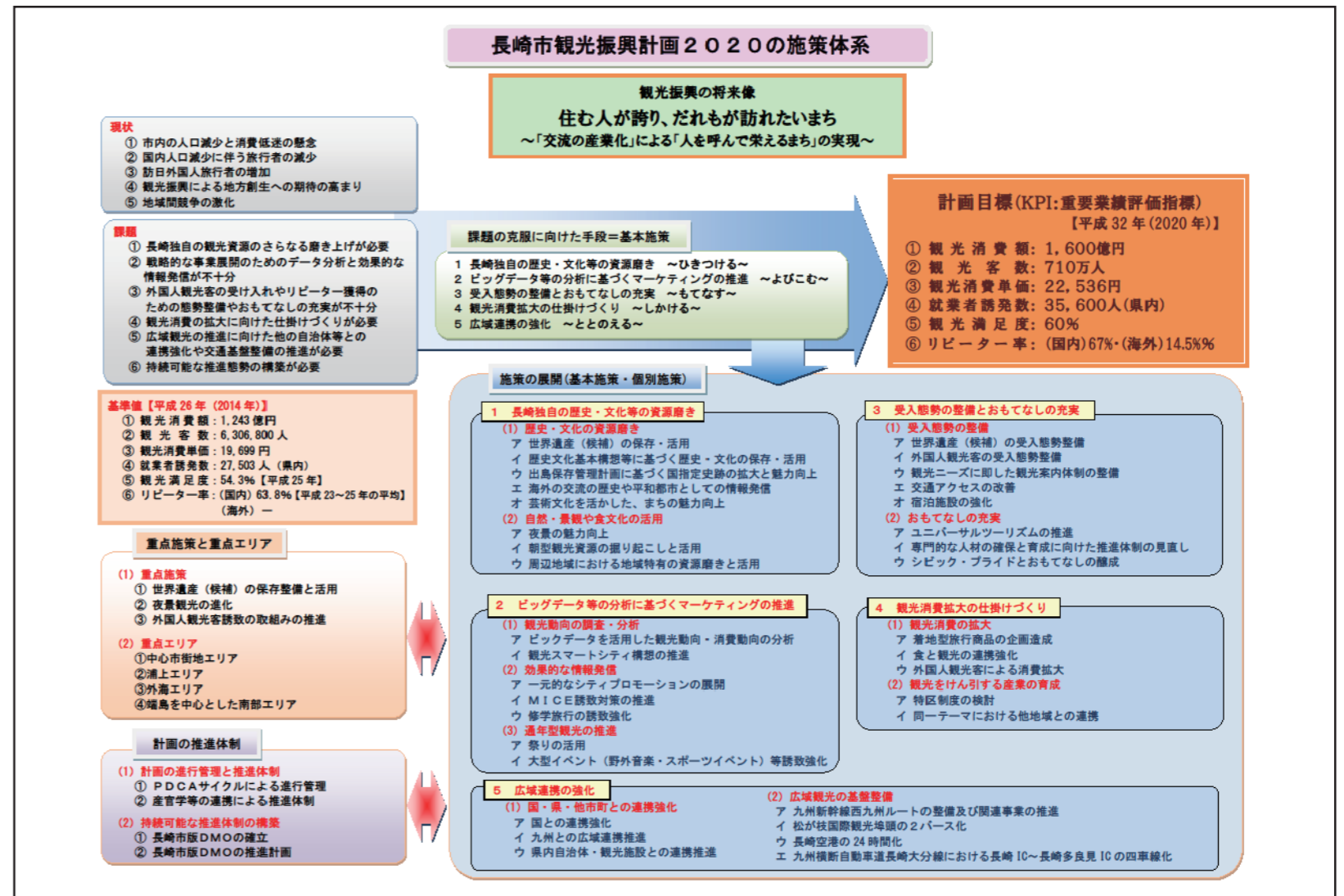
(1) 重点施策 2 : 夜景観光の進化

平成 24 年認定の世界新三大夜景や平成 27 年認定の日本新三大夜景の強みを積極的に活かし、宿泊型観光の一層の推進を図るため、平成 28 年度に長崎の夜景に関する基本計画を策定し、年次計画でエリア (出島、居留地、寺町など) 毎に夜景を進化させる取組みを行っていきます。また、観光施設等のライトアップのほか、長崎ランタンフェスティバルや長崎口マンティックイルミネーション等の夜型イベントを継続的に推進していきます。

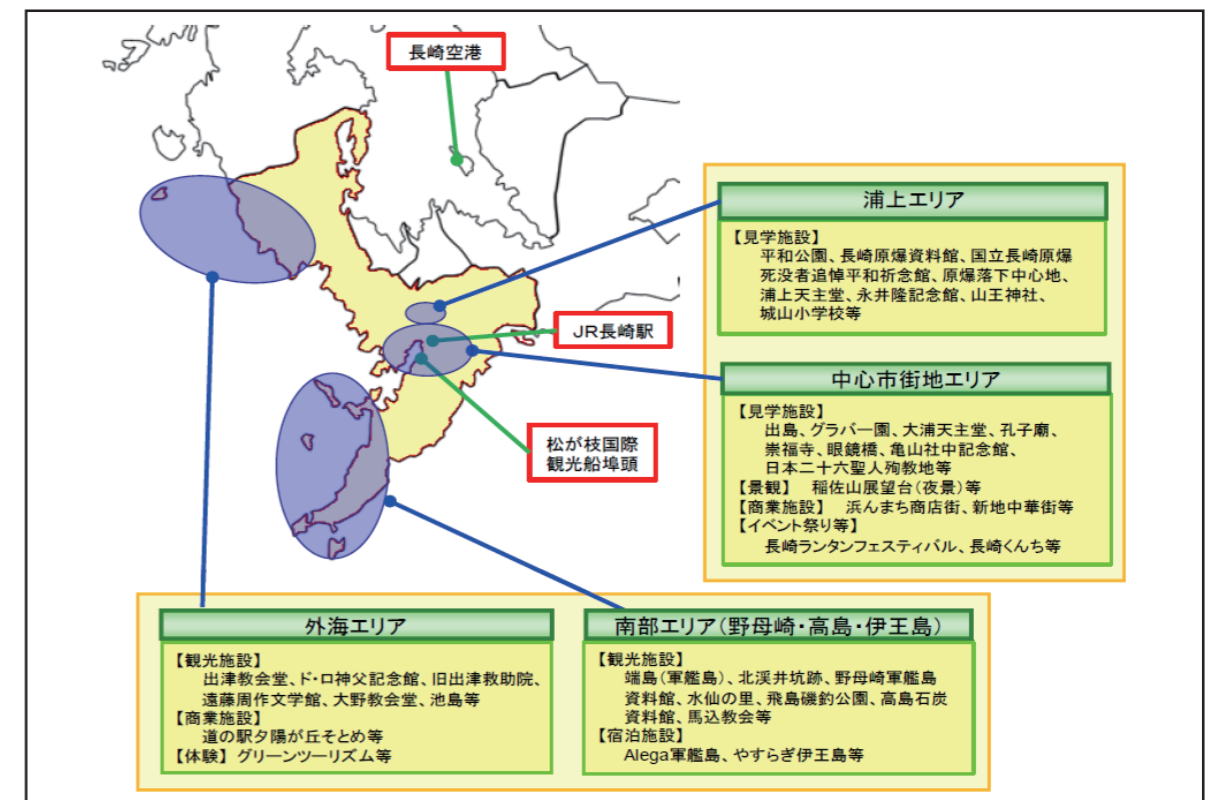
(2) 重点エリア

・重点エリア 1 (市街地エリア)

・重点エリア 2 (浦上エリア)



図：施策体系



図：重点エリアと観光資源

7. 補足資料

7-1. 関連する計画等

[上位計画] 長崎市景観基本計画について

1. 計画策定の趣旨

本計画は、総合計画における将来の都市像の実現に向け、総合的な景観形成を図ることを目的として策定したものであり、前述の計画の策定の背景を踏まえて、旧計画の策定以降推進してきた景観づくりの取組みを充実・強化するため、長崎市の景観づくりの基本的な方向を明らかにしたものです。

2. 策定期間

平成 23 年 4 月

3. 本計画と関連する内容

第4章 II 景観づくりのイメージ

1 地形の豊かさがつくる大景観

(1) 港と都市の眺望景観

照明による夜ならではの賑わいを演出するとともに、眺望場所の整備などを行うことにより、港と都市の夜景が楽しめる景観づくりを行います。

本景観は、まちなみや港、海域が織り成すパノラマ景観の夜景であり、建物の明かり、街灯、車のライト、屋外広告物、港湾施設、船舶等のまちや港の明かりに照らし出され、昼間とは違った表情を見せます。近年、斜面住宅の空家の増加等により、住宅地の明かりが少なくなってきたとの指摘があります。一方で、街灯の整備や施設へのライトアップ等により、新たな明かりが増加しつつあるところもあります。

まちのシンボルとなる道路や観光上重要な道路、歴史的な建物や地域のランドマークとなる施設などについては、照明による夜ならではの賑わいを演出するとともに、眺望場所の整備などを行うことにより、港と都市の夜景が楽しめる景観づくりを行います。

■景観づくりの方向…港と都市の夜景が楽しめる景観づくり

第5章 II 特徴を活かした景観づくり

2 特定地区

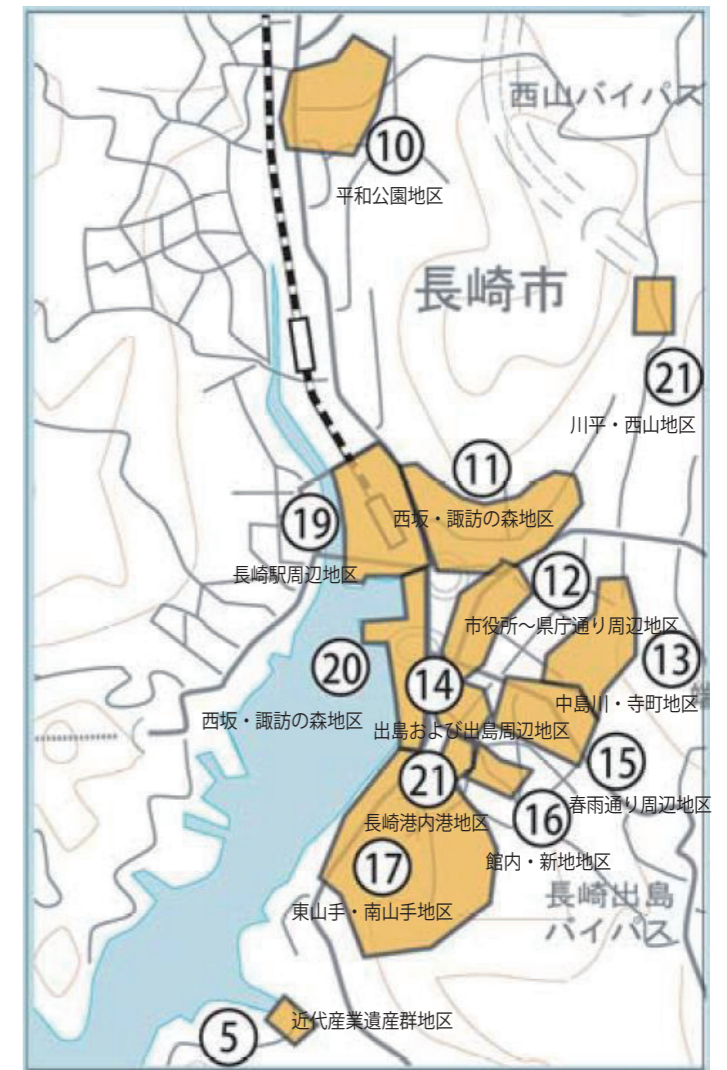
(2) 景観形成重点地区

長崎市の景観の魅力さをさらに高めるために、本市の景観的な特性が備わった区域(拠点など)は、景観計画における重点地区や景観重要公共施設に位置付け、より積極的な景観まちづくりに取り組んでいきます。

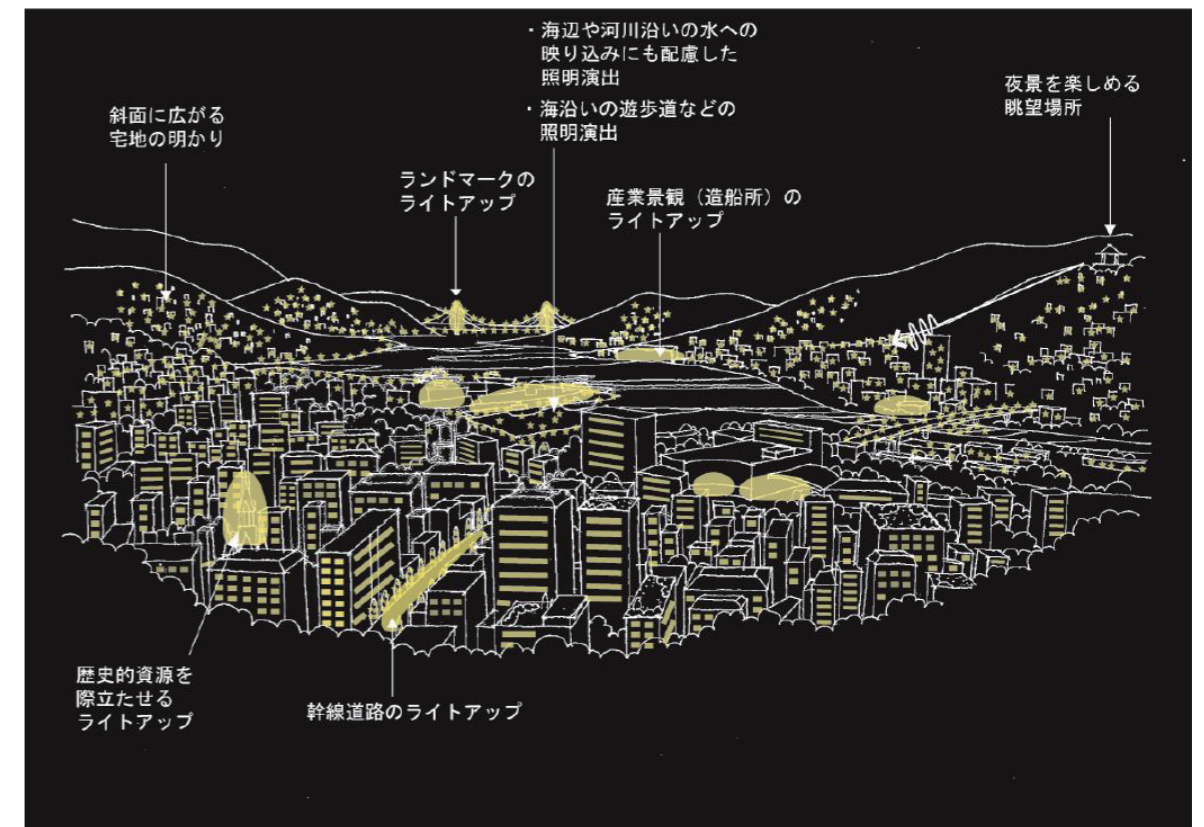
| 【景観類型】 | 【基本方針1】 魅せる大景観づくり | | | 【基本方針2】 個性を磨く景観づくり | | | 【基本方針3】 愛着のあるまちづくり | | | 【基本方針4】 逆手の魅力づくり | | |
|-----------------------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----------------------|--------------------|--------------------|-----------------------|--------------------|--------------------|---------------------|-----------------|-----------------|
| | 1-1 大景観を演出する | 1-2 都市の夜間を演出する | 1-3 眺望場所を確保する | 2-1 個性ある景観を演出する | 2-2 個性ある景観を演出する | 3-3 個性ある景観を演出する | 3-1 愛着ある景観を演出する | 3-2 愛着ある景観を演出する | 3-3 愛着ある景観を演出する | 4-1 逆手の魅力づくり | 4-2 逆手の魅力づくり | 4-3 逆手の魅力づくり |
| I 地形の豊かさがつくる大景観 | | | | | | | | | | | | |
| ●港と都市の眺望景観 | ★ | ★ | ★ | | | | | | | | | |
| ●港と都市の眺望景観(夜景) | ★ | ★ | ★ | | | | | | | | | |
| ●海・山・里の眺望景観 | ★ | ★ | ★ | | | | | | | | | |
| ●山とまちを仰ぎ見る眺望景観 | ★ | ★ | ★ | | | | | | | | | |
| II 積み重ねられてきた歴史性・場所性を醸し出す景観 | | | | | | | | | | | | |
| ●歴史・文化の景観 | | | | ★ | ★ | ★ | | | | | | |
| III 様々な要素が混じり合う中心市街地の景観 | | | | | | | | | | | | |
| ●まちなかの景観 | | ★ | | ★ | ★ | ★ | | | ★ | ★ | ★ | ★ |
| ●住宅地の景観 | | ★ | | | | | | | ★ | ★ | ★ | ★ |
| IV 景観に活気を与える個性豊かな地区の産業景観 | | | | | | | | | | | | |
| ●農地・集落の景観 | | | | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |
| ●漁港・集落の景観 | | | | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |
| ●港湾の景観 | | ★ | | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |
| V 海と交わる自然景観 | | | | | | | | | | | | |
| ●海岸の景観 | ★ | ★ | | | | | | | ★ | ★ | ★ | ★ |

★：特に関連が深いもの

図：基本方針と景観類型の対応



図：景観形成重点地区候補(市街地)



図：夜景づくりのイメージ

7. 補足資料

7-1. 関連する計画等

[関連する会議] 長崎夜景のあり方に関する検討会議について

1. 会議の趣旨

長崎市では、これまで「ライトスケープ基本計画」を基にした観光施設・歴史的建造物のライトアップ事業や「ナトリウム灯活用夜景魅力アップ事業」による市道・県道の街路灯を水銀灯からナトリウム灯へ変更を行うなど、夜間景観の魅力向上にとり組んできました。

平成 24 年 10 月に「一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューロー」が開催した「夜景サミット 2012 in 長崎」において、香港・モナコ・長崎が「世界新三大夜景」に認定されました。

このことを受け、「長崎の夜景」の魅力を維持・増進し、誘客を拡大して地域活力の向上と経済の活性化につなげるため、県市が取り組むべき具体的な施策の検討を行うことを目的として開催しました。

2. 会議の開催時期

平成 25 年度～ 26 年度

3. 本計画と関連する内容

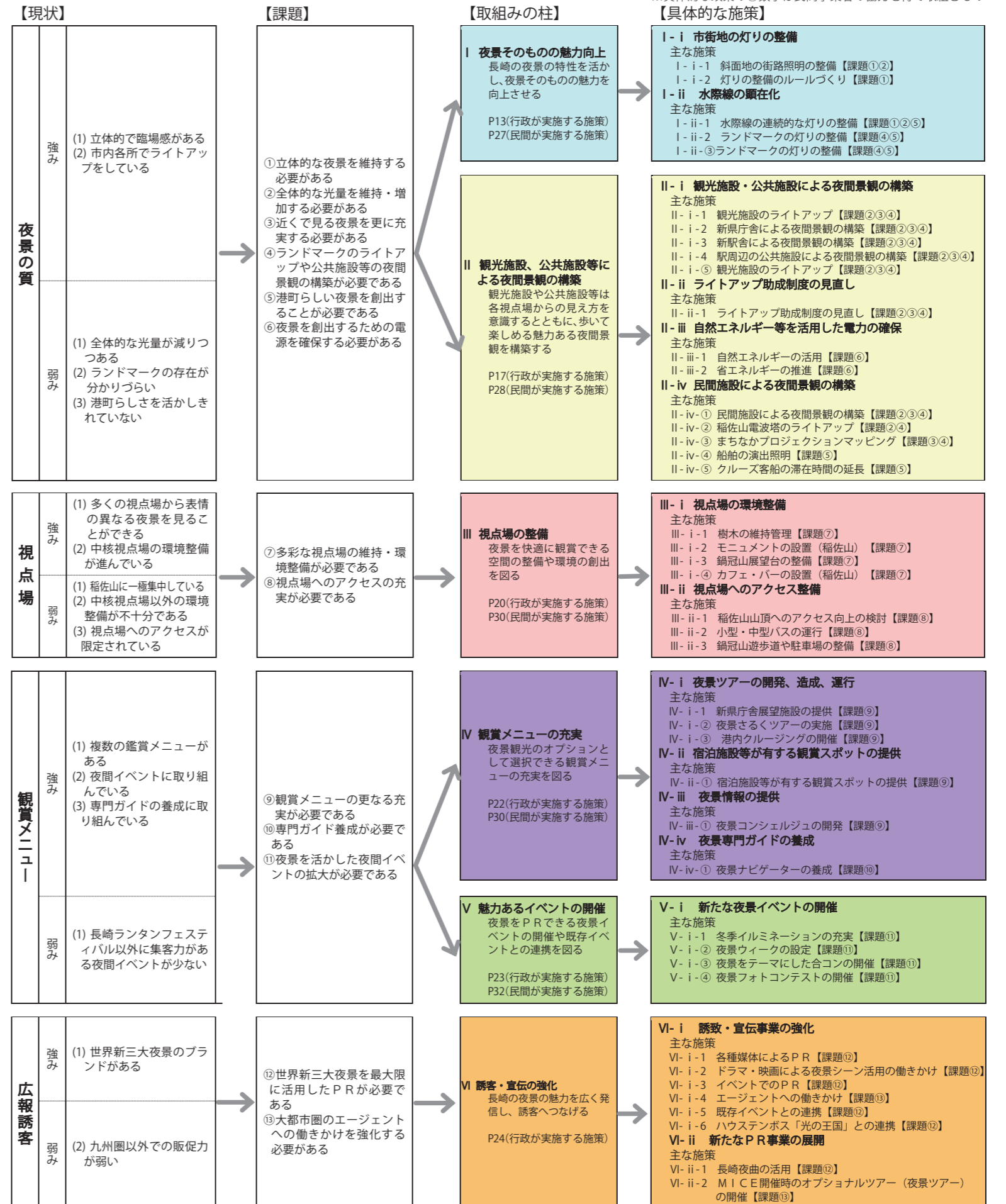
平成 25 年度から 26 年度にわたり現地調査や作業部会、検討会を開催し、平成 26 年 12 月に報告書を取りまとめました。本計画は其中で具体的施策として挙げられた下記の施策に対応するものです。

- I - i 市街地の明かり整備
- I - ii 水際線の顕在化
- II - i 観光施設・公共施設による夜間景観の構築
- II - iii 民間施設による夜間景観の構築

4. 「長崎の夜景」の現状、課題と今後の取組み

県外事例調査や専門家の意見を踏まえ、「長崎の夜景」の現状、課題、今後の取組みについて整理した。

※具体的な政策の○数字は民間事業者の協力を得て取り組むもの



7. 補足資料

7-1. 関連する計画等

[関連する事業] ナトリウム灯活用夜景魅力アップ事業

1. 事業の趣旨

夜間景観に対する市民の理解や認識を深め、市民生活に安らぎと潤いを与え、観光資源としての夜景の魅力アップを図ることにより、さらなる長崎のまちの活性化と安全で快適なまちづくりを推進することを目的として、重要な街路の選定を行い、年次計画（平成15年度から3ヵ年）により、市道の道路照明灯を水銀灯等からナトリウム灯への変更を行いました。

2. 事業期間

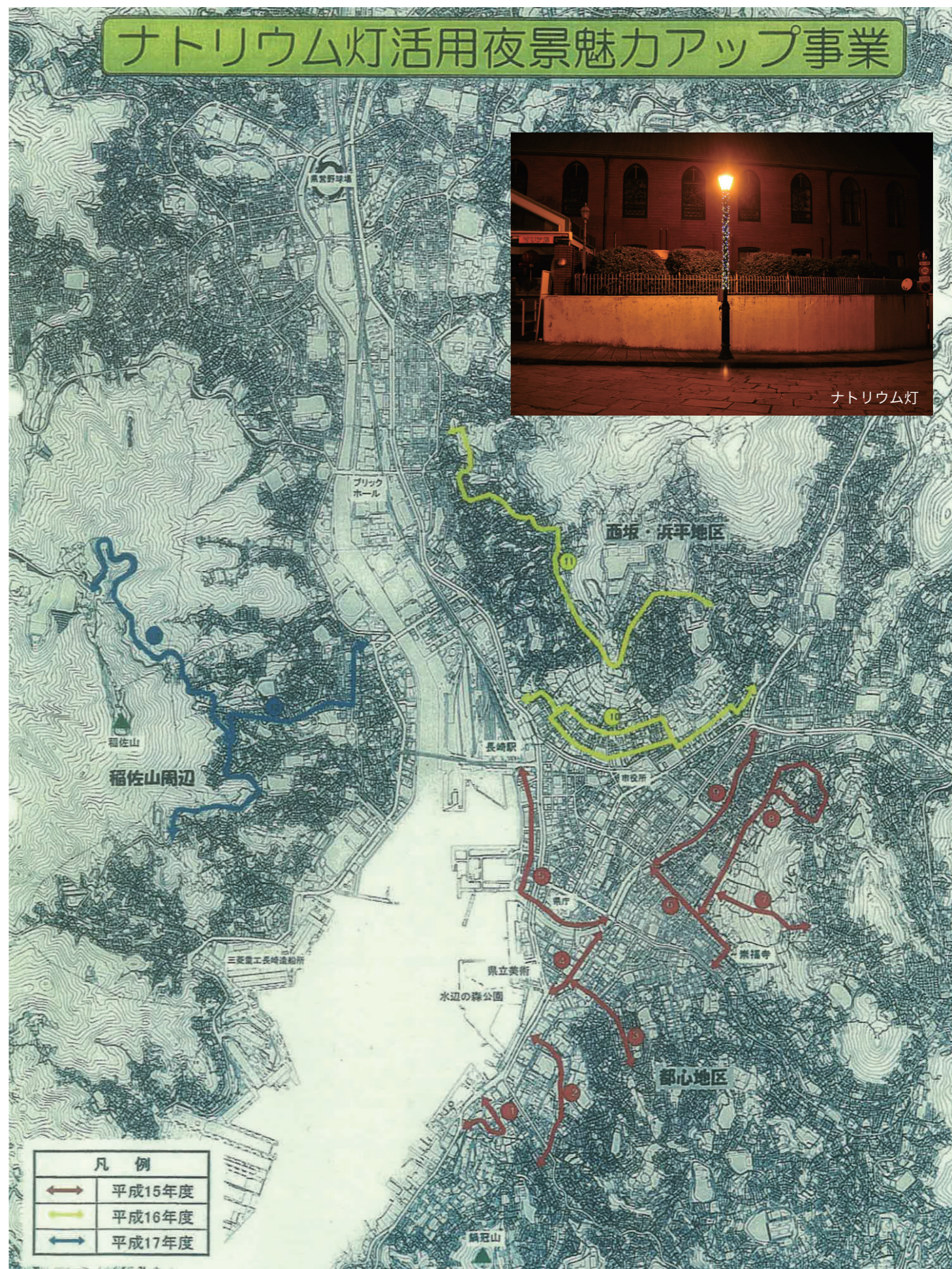
平成15年度…観光施設やライトアップされた施設などを結ぶ市道

平成16年度～17年度…夜景の視点場となっている稲佐山や鍋冠山公園からの眺望を構成する市道

3. 本計画と関連する内容

整備を行った下記の路線については、本計画においても引き続き夜間景観を形成する重要な路線として位置付けます。

- (1) 大浦天主堂へ登る坂道
- (2) オランダ坂通り
- (3) 福建通り、唐人屋敷通り
- (4) 市民病院～出島橋
- (5) 県庁裏通り
- (6) 常盤橋～本古川通り～崇福寺通り
- (7) 幣振坂（大音寺・皓台寺の間）
- (8) 寺町通り
- (9) 中島川右岸通り
- (10) 筑後町～中町～炉粕町一帯の市道
- (11) 西坂～浜平地区
- (12) 稲佐山登山道路（登山道入り口～水の浦）
- (13) 稲佐山登山道路（中腹～展望台）



図：ナトリウム灯活用夜景魅力アップ事業実施路線

7. 補足資料

7-2. 市民参加プログラムの記録

夜間景観ワークショップ「長崎照明探偵団」

本計画に市民の意見を生かすために3エリアで街歩きワークショップを実施しました。

第1回 東山手・南山手エリア

開催日：平成28年11月24日 参加者：38名

第一回は山の手と呼ばれる国宝の大浦天主堂や世界遺産のグラバー邸を有する、長崎でも屈指の観光スポットを中心にめぐりました。

商工会議所やまちづくり協議会の方々にも参加いただき、地元の方たちと一緒に夜の環境を話し合いました。



■オリエンテーション

探偵団の活動内容や街歩きの方法についての解説を行いました。光への先入観を持たないように、ここでは細心の注意をはらっています。その後歩くルートの説明を行いました。



■街歩き

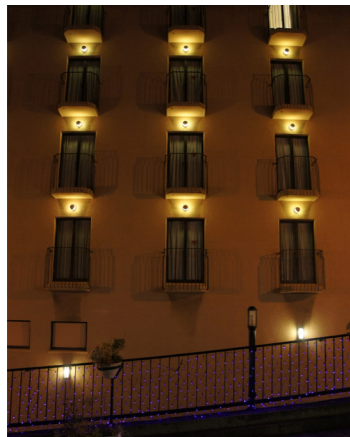
参加者はそれぞれ4班に別れて街歩きスタート。1.6kmの道のりを班ごとに歩きました。高低差が大きい地形で名所と言われている坂、古くから残る洋館、市街地が俯瞰できる公園など見どころたくさんのコースを巡りながら、光の英雄と犯罪者を探して回りました。



■懇親会

東山手甲十三番館で懇親会を開催しました。各グループごとに光の英雄と犯罪者を決めるディスカッションを行い、それぞれ発表しました。特徴のある坂のレンガの壁は照らした方が良い、夜景が見えるところで視界に眩しいポール灯があるのは良くない、ポール灯は立っているが足元は暗い、特徴的な建物は照らした方が良い、などの意見が多く上がりました。

■英雄（一例）

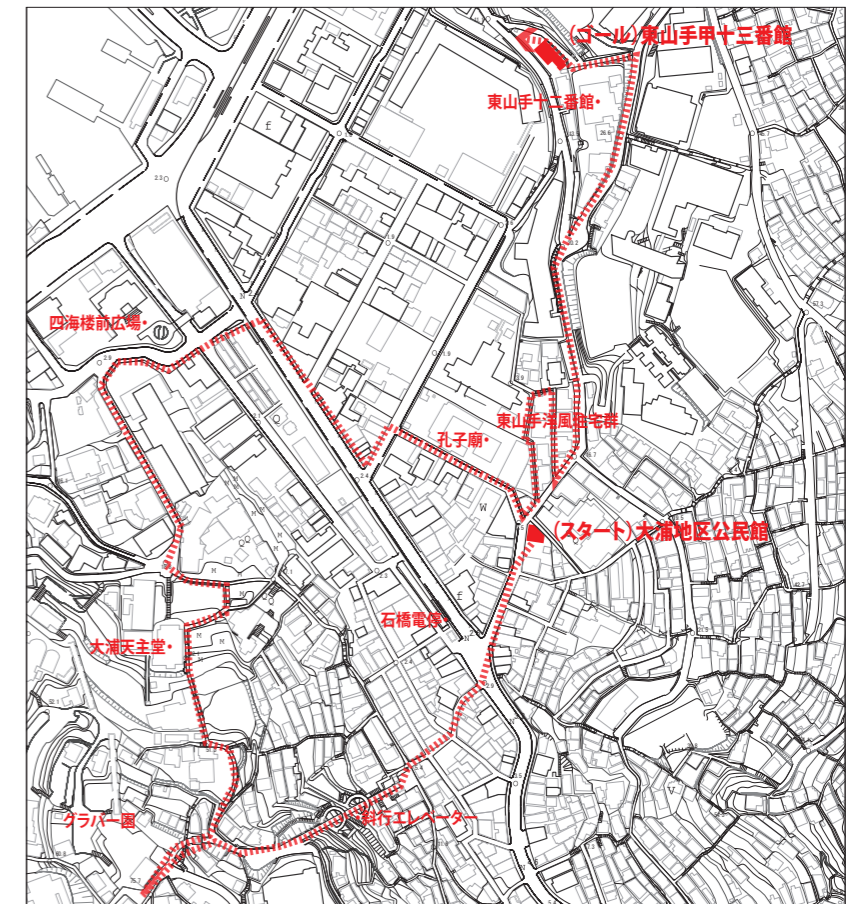


| 班 | 英雄 |
|---|------------------------|
| A | グラバースカイロードの足元灯 |
| | 洋館からの漏れ光 |
| | ANAクラウンプラザホテルのブラケット照明 |
| | 昭和会病院の夜景 |
| B | 南山手レストハウス（頑張れば英雄になれる） |
| | 祈念坂からの眺め |
| | 東山手甲十三番館の漏れ光 |
| C | グラバースカイロードから望む生活感のある夜景 |
| | グラバー園内の動く歩道の青色の照明 |
| D | 東山手洋風住宅群のライトアップ |
| | グラバースカイロードのフットライト |
| | 活水女子大学のライトアップ |
| | 日栄湯付近の生活感のある夜景 |
| | 住んでいる洋館からの漏れ光 |

■犯罪者（一例）



| 班 | 犯罪者 |
|---|--------------------------|
| A | 灯具の下が暗いデザイン灯 |
| | 大浦天主堂への視線を遮る街路灯 |
| | 眺めを邪魔する街路灯 |
| B | グラバー園内の動く歩道の青色の照明 |
| | 眺めを邪魔する街路灯 |
| C | LED防犯灯 |
| | グラバースカイロードの銘板（暗くて見えない） |
| | 祈念坂の足元が暗くて危ない街灯 |
| D | 大浦天主堂の景観を邪魔する街灯 |
| | 大浦の店舗照明（オシャレな近隣を邪魔する明るさ） |
| | 街路灯に巻き付けられたイルミネーション |
| | 明るすぎる店舗照明 |
| | コインパーキングの「空車」サイン |



環長崎港夜間景観向上基本計画
長崎市

7. 補足資料

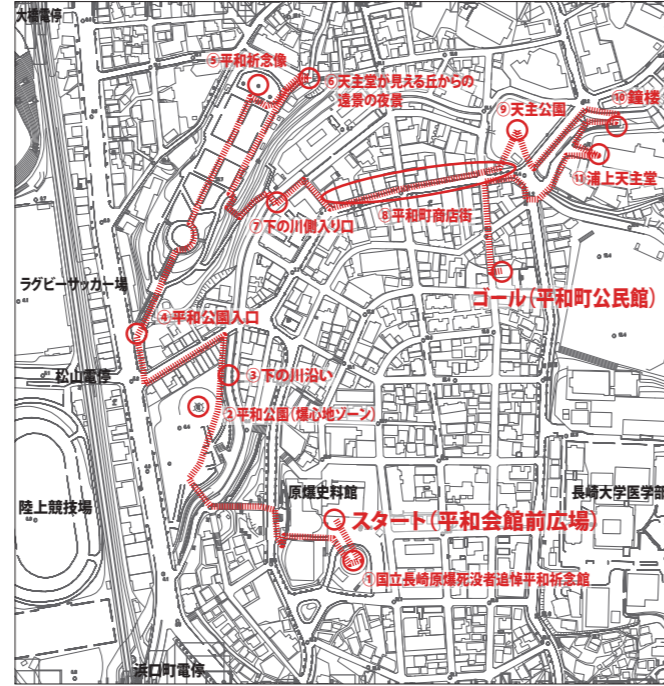
7-2. 市民参加プログラムの記録

第2回 平和公園エリア街歩き

開催日：平成28年12月16日

参加者：35名

多くの祈りの歴史を持つ平和公園エリア。原爆資料館に始まり、祈りの歴史を持つ場所や商店街などそれぞれ特徴の違う場所をめぐりました。



■英雄（一例）



| 班 | 英雄 |
|---|------------------------|
| A | 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の水盤 |
| | 中華料理店のファサード照明 |
| | 原爆資料館前のアンダーパスの照明 |
| | 祈念像前広場から見る稲佐山ライトアップ |
| B | 原爆資料館前のアンダーパスの照明 |
| | 国立長崎追悼平和祈念館内へ降りていく階段照明 |
| | 平和の泉のライトアップ |
| | 浦上天主堂のライトアップ |
| C | 商店の照明 |
| | 原爆資料館前のアンダーパスの照明 |
| | 平和の泉 |
| | 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の水盤 |
| D | 祈念像前広場から見る稲佐山ライトアップ |
| | 浦上天主堂のライトダウンとイルミネーション |

■犯罪者（一例）



| 班 | 犯罪者 |
|---|--------------------------------|
| A | 平和の泉（石碑が暗くて読めない） |
| | 平和祈念像のライトアップが暗い |
| | 祈念像前広場から下の川に降りる暗く危険な階段道 |
| | 爆心地の眩しい街路灯 |
| B | 平和の泉（石碑が暗くて読めない） |
| | 平和祈念像のライトアップ（暗い） |
| | 眩しい浦上天主堂内の街路灯 |
| | ラブホテルの派手な色の看板照明 |
| C | 浦上天主堂旧鐘楼（真っ暗） |
| | 爆心地の眩しい街路灯 |
| | 平和公園に設置された像を照らす照明（眩しい） |
| | 平和祈念像へ向かう道が暗い |
| D | 平和公園に設置された像を照らす照明（眩しい） |
| | 平和公園ベンチに仕込んだフットライト（路面に当たっていない） |
| | 爆心地の眩しい街路灯 |
| | 浦上天主堂旧鐘楼（真っ暗） |

第3回 中島川・寺町エリア街歩き

開催日：平成29年1月21日

参加者：34名

中島川・寺町エリアでは賑わいと歴史を感じるエリアをめぐりました。この日はランタンフェスティバルに近いこともあり、所々に赤いランタンが見受けられました。



■英雄（一例）



| 班 | 英雄 |
|---|-----------------------|
| A | 本古川通りの街路灯を工夫したランタン照明 |
| | 料亭一カ |
| | ししとき川沿いの公共照明 |
| B | 寺町通り |
| | 料亭一カ |
| | ししとき川沿いのお店や照度を落とした自販機 |
| C | 本古川通り街路灯を工夫したランタン照明 |
| | 料亭一カ |
| | ししとき川沿いの店舗（フランス料理店） |
| D | 中通り沿いの建物のプラケット照明 |
| | 中島川沿いの店舗 |
| | ししとき川沿いの公共照明 |

■犯罪者（一例）



| 班 | 犯罪者 |
|---|---------------------------------|
| A | 街路灯（色温度や点灯にばらつきがある） |
| | 一覽橋のライトアップ |
| | お寺境内からの眩しい照明 |
| B | 本古川通りの店舗照明（明るすぎる） |
| | 寺町通り（ナトリウム灯とLED防犯灯の混在） |
| | 寺町公衆トイレ（暗い） |
| | ししとき川沿いの公共照明（川に向けられた照明が機能していない） |
| C | ししとき川沿いの自販機（明るすぎる） |
| | 一覽橋のライトアップ |
| | LED防犯灯 |
| D | 眼鏡橋ライトアップ（グレア） |
| | 一覽橋のライトアップ |
| | 寺町通りの店舗のショーケース |

長崎照明探偵団アンケート

| No | 3回を通じた英雄 | その理由 | 3回を通じた犯罪者 | その理由 | 今後実施すべき地区 |
|----|--------------------|--|--------------|---------------------------------------|--|
| 1 | 崇福寺通りのランタン | 季節性とエコ | 浦上地区の天主堂付近 | 明暗のバランスが悪く写真が撮にくい。 電線。 | 深堀、外海などの自然豊かな地。 歓楽地、駅裏。出島、長崎港、 ドラゴンプロムナード。 |
| 2 | スカイロード | 良く使っているので印象にのこりました。 | 爆心地公園 | 平和の象徴的な場が暗かったので、 もう少し大切にあつきたい。 | 水辺の森、出島 |
| 3 | 店舗 | どこも通りづくりを意識した 照明計画だった。 | 眼鏡場 | 将来、見直す時に期待します | |
| 4 | 中島川周辺のお店照明 | | 大浦地区の街路灯 | | |
| 5 | 平和公園から稲佐山への軸 | | | | |
| 6 | ししとき川通りの照明 | 施工しました | 七色の中島川ライトアップ | | |
| 7 | 一カ | 美しい | 橋ライトアップ | | 公会堂のライトアップ忍者がしたい |
| 8 | 平和公園地区、稲佐山への軸線 | 近景から遠景へと続く景観でした | 東山手、南山手地区 | グラバー園のエレベータ照明。 ギラギラして色がひどい | 銅座地区 |
| 9 | スカイロードの夜景 | 長崎らしさ、個性 | 平和公園、爆心地公園 | 照明の意味不明で効果なし | 深堀地区、新大工・矢の平地区 |
| 10 | 思い出せない | | 眼鏡橋 | | |
| 11 | 一カ | 老舗らしい照明。使っている照明の 一つ一つにセンスがあった。 | 平和公園祈念像前 | | 諏訪神社～新大工 |
| 12 | 一カ | 意図した通りで少しシャクだが、 実際よかった。 | 高麗橋 | あれはない | |
| 13 | ししとき川沿いのフットライト | 印象がとても良かった | 一覧橋の七色ライト | とにかく印象が悪い | 松が枝、大波止 |
| 14 | 一カ | 高級感のある店の雰囲気も照明にも 出ている | 平和公園 | 平和祈念像がかわいそう | 唐人屋敷地区 |
| 15 | 既存の照明灯にかぶせたランタン | 手軽に季節感や雰囲気が出せる | オーロラ橋 | 長崎の赤、オレンジ系の光に 全くあってなかった | |
| 16 | グラバー園登ったところのフットライト | 夜景をじゃましていない | 眼鏡橋 | 観光の人もまぶしがる | 銅座、出島、大波止、駅 |
| 17 | 平和祈念像 | しっかりと光をあてれば、 長崎夜景と平和のシンボルになる | LEDの防犯灯 | まぶしすぎる | 各視点場 (鍋冠、立山、風頭、稲佐山展望台) |
| 18 | 斜行エレベータの出口の街路灯 | 夜景の撮影などに配慮して、 おもてなしができています。 | 爆心地公園のライト | 全く中心碑が存在感がなかった | 立山、筑後町 |
| 19 | 一カ | | 一覧橋 | | |
| 20 | | | 無計画に設置された防犯灯 | 雰囲気をこわしている | 合併町 |
| 21 | 寺町通りの一カ | 照明器具のこだわりと、照明計画が きちんと設計されており、美しかった。 | 一覧橋 | レインボーのゆらゆらが気持ち悪かった。 すぐに1色に変更してほしい。 | ベイサイドエリア (駅から出島ワーフ、水辺の森付近)。 思案橋エリア。駅周辺エリア。 |

7. 補足資料

7-2. 市民参加プログラムの記録

長崎夜景シンポジウム 世界の夜景・長崎の夜景

世界的な照明デザイナーで本計画の策定支授業務の受託者でもある面出薫氏をお招きして、世界の夜間景観の事例紹介や長崎の夜間景観づくりに対する具体的な提案について講演いただきました。また、市内での民間の取り組みの紹介やパネルディスカッションも行いました。

開催日：平成 29 年 1 月 22 日 参加者：約 170 名

パネリスト：長崎市長 田上 富久 / 長崎商工会議所青年部直前会長 藤本 陽一郎 / 長崎市景観専門監 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授 高尾 忠志 / 照明デザイナー LPA 面出 薫

1 基調講演における面出氏の提案の対する意見

(1) 平和公園（祈念像地区）

- ・ 祈念碑があまりにも強調されている。
- ・ まっすぐな動線が光に照らされると良い。

(2) 平和公園（爆心地地区）

- ・ (原爆落下中心地から光を上げることについて) 爆心地の 500 m 上空で炸裂したので、そこへ光が向かうのはつらく感じる。
- ・ 半径 500 m で爆心地からレベルが上がっていているので、それに沿って地面を照らすということはできない？
- ・ 一昨年の紅白歌合戦で（歌手の）misia さんが平和祈念像の前から青いサーチライトを空に向かってあげた演出が非常に印象的で良く、逆に長崎らしい平和と夜景の発信にはこういう演出も時間を区切りながらやっていてもいいと思う。
- ・ 今の話に補足で、同じような考え方で、私どもも「祈り」ということで長崎のことを見ている。その中で「祈りの光」という意味で、届く光、という提案を何度かしたこともある。これを考えていて、「長崎の祈り」という部分において、何を考えるか、先ほどの地面のこともそうだが、地面に来ると逆に怖い気もする部分もあるし、同じ考えで光が空に飛ぶというのが怖いという方もいらっしゃる。どちらがどうなんだろうというのは大きな議論のひとつとは思いつつ、やることが必要だと思う。個人としては、天へ届く光が祈りに通じるのではないかと。例えばカトリックや長崎の色んな宗教の方が沢山いるが、カトリックにおいては、光というのは空に届く、あるいは空から降りてくるという部分も多々あるかと思うので、そういうものが認められると思う。

(3) 中島川（眼鏡橋周辺）

- ・ めがねを強調するようにライトアップしているが、逆に私としては、強調しすぎて人工的に感じるので、昔からの伝統でつくられている石造りが壊されているような感覚を受ける。水に映ってめがねになるのは見せてあげたいけど、昔のままの形で見せてあげたいなと私は感じる。

2 パネルディスカッション（抜粋）

(面出) 長崎の遠景は素晴らしい。中近景に課題がある。

(藤本) (青年部の夜景づくりの取り組みは) 最初は夜景を資源として外貨を稼ぐという考えだった。ある団体に呼ばれて、自らの取り組みをプレゼンしたら「そんなことはやめて」と言われた。今思うと商業的なけばけばしいものだったので、最近は「市民が誇れる夜景」というものに活動が広がっている。

(高尾) 地域を見つめなおす良いテーマが夜景。時間の移ろい、7 原則のオペレーション、ここは可能性がありそう。

(面出) いつも「自然光に学べ」と言っているが、薄暮の時間が長崎の売り。

(藤本) 「作るより、作ったあとが大切」とヴァイオリニスト葉加瀬さんが言っていた。市民の皆さんが大切に育てていくことが大切だと思う。

(高尾) プロがちゃんと作るだけでなく、地域の運動として夜景を創っていくことが大切。長崎でも真似して照明探偵団を行っている。プロと市民、市民を巻き込んだコラボレーションがたくさん生まれると良い。

(会場) 山から見る夜景というのもの、トーンダウンしてしまう？

(面出) 量の話ではないので、量を抑えてキラキラ見せる。少ないエネルギーでキラキラ見せる。まるで線香花火のような。光の増量だけでなく、新しいテクノロジーでやっていく。リオンはキラキラ夜景ではなく、水彩夜景。大阪で成功したから、長崎の水辺などでもやりたい。品質、技、味で魅せたい。

(会場) 面出先生の話で「丁寧なまちづくり」「住民参加」が印象に残っている。「スカイランタン」に平和の灯というメッセージを乗せて長崎でできないか？今のところ新潟だけでやっていると思う。

(市長) 魅力だと思うが、安全性などの問題もある。官民で知恵を出しながらひとつずつ長崎夜景を進化させたい。そのひとつのアイデアになる。

(高尾) 色んな人が夜景に関わっていく企画についてもっと考えたい。

(藤本) 青年部でもアイデアが出た。我々も手弁当でいろいろ実験しているところである。

(会場) 「見立て」をどう行つか、という話。建築や都市施設を見立てる仕組みをどう作る？

(面出) 点ではなく、線になって面になる。街を歩いていくなかでフォーカルポイントを見つけていくことが大事。まちの人がまちを歩いて「なんかいいよね」と見つけられるとすごく良い見立て。歴史だけでないアノニマスな、市民の目で見えてくると良い。長崎には見立てて欲しいものが転がっている。

(藤本) 青年部で「祈りの光」を掲げている。世界に平和を発信しないとイケない。グラウンドゼロのようなサーチライトで、祈りを届けたいと思っている。

(面出) 「祈りの光」= 「平和の光」だと思った。長崎の皆さんが夜景は市民の責任だと自覚して欲しい。民度が高まると夜景は良くなる。長崎市民全員が照明探偵団員になって欲しい。

(市長) 薄暮の楽しみ方をみんなで実験しながら広げていくような、夜景のソフトの部分を広げていきたい。ハードとソフト面、実験をしながら伸びしろを伸ばしていきたい。

(高尾) 遠景と中・近景、双方がこれから良くなる。夜景は市民のために「ふるさと」の風景になっていこう。京都の五山の送り火のように。



環長崎港夜間景観向上基本計画
長崎市

7. 補足資料

7-2. 市民参加プログラムの記録

長崎夜景シンポジウム アンケート結果一覧

| | | |
|-----------------------------------|----------------------------|---|
| 4 嫌いな長崎の夜景 | | |
| 問4-夜景 | ポイント | 問4-理由 |
| ①石橋近くの公園と西洋館。 ②白いLED。③稲佐山の電波塔。 | LED街灯 | |
| 現在のLED街灯 | LED街灯 | とにかくまぶしい。色もわるい。 運転する時の障害。大至急グレア処理を。 |
| 防犯灯のLED | LED街灯 | まぶしすぎる |
| 近所の防犯LED灯 | LED街灯 | 色温度が高く、まぶしい。 |
| 階段のLED街灯 | LED街灯 | 階段に影が出て危ない |
| 郊外の街灯がLEDとなったこと | LED街灯 | LEDとなり白色光のあかりとなり、まぶしく、 周辺が暗くなり、明るくなったとは思えない。 街灯がLED化されているが、色温度が高く 輝度も高すぎるため眩しすぎるし、 星空も見えないようになっている。おそまつな外 |
| 西山町や木場町 | LED街灯 | |
| 明るい道端のLED | LED街灯 | |
| ①石橋近くの公園と西洋館。 ②白いLED。③稲佐山の電波塔。 | 石橋近くの公園 | ①色が多くてハテ。洗練されていない。 ②グレアが高い。③ライトアップは不要。 |
| ①石橋近くの公園と西洋館。 ②白いLED。③稲佐山の電波塔。 | 稲佐山電波塔 | |
| 稲佐山ホテル | 稲佐山のホテル | 美しくないし統一感にかけている |
| 稲佐山の光のトンネル、 グラバー園のイルミネーション | 稲佐山光のトンネル | どちらも光自体がめだちすぎていて、 少しわざとらしい感じがする。 |
| 大橋～岩屋橋バス停までの夜景 | 浦上 | パチンコ屋のネオンがどぎつ時から 安全面でのいいとは思わないし、 デザイン面でもいいとは思えない。 |
| オランダ坂の外灯 | オランダ坂の外灯 | 暗くて怖い |
| 夜の観光地全般 | 観光地全般 | 暗くて怖い 面出先生もご指摘のように、あまり観光名所、 スポットで好きだと思う事が少ない。 それより日常の明かりに（斜面地の） 魅力を感じる事が多い。 |
| 各所観光地 | 観光地全般 | |
| グラバー園のイルミネーション | グラバー園イルミ | 明るすぎる。屋は配線が汚く見える。 昼の見え方も考えるべき。 |
| 稲佐山の光のトンネル、 グラバー園のイルミネーション | グラバー園イルミ | |
| グラバー園イルミネーション | グラバー園イルミ | げげげげしい光なので |
| 県庁のライトアップ | 県庁 | げげい単色だった |
| 小菅町のソロバンドック周辺 （戸町トンネル） | 小菅町ソロバンドック （戸町トンネル） | 暗い |
| コンビニの光 | コンビニ | 明るすぎ。条例で規制してもいいと思う。 |
| コンビニ、ドラッグストア、 ガソリンスタンド | コンビニ ドラッグストア ガススタンド | まぶしすぎるころ |
| ジャイアントカンチレパークレーン ライトアップ | ジャイアントカンチレパークレーン ライトアップ | もっと時間を利用して、七変化など実績があるので 実施して欲しい。世界遺産、世界新三大夜景、 もっと活用 |
| 住宅地の坂道 | 住宅地の街灯 | 暗くてみすぼらしく夜は怖い、 蛍光灯が白っぽくみすぼらしい。虫が寄ってくる。 |
| ①石橋近くの公園と西洋館。 ②白いLED。③稲佐山の電波塔。 | 西洋館 | |
| 西洋館前の国道沿いの 木のイルミネーション | 西洋館前イルミ | 単色でなく、色々な色の灯りで木を イルミネーションしていてとりあえず 明るくしているだけに感じてきれいに感じない。 品が無いように感じる。 カラオケ屋のLED看板が腹が立つほどまぶしい。 まさに「光害」だと思う。 |
| 浜町アーケード入口付近（中央橋側） | 中央橋 | |
| 鉄橋のここのカラオケ屋のネオン | 中央橋 | 品がない、自己主張強すぎなので |
| 出島の裏 | 出島 | 青々しすぎている |
| 出島周辺の夜景 | 出島周辺 | 満を照らすブルーのライトが派手。 必要な部分が暗い。 |
| 出島ワープ | 出島ワープ | ちょうちんはいらない！ |
| 駅前とか | 長崎駅前 | どこにでもあるから |
| 眼鏡橋周辺 | 中島川 | くらいから |
| 中島川の上流から下流 | 中島川 | 石橋ごとに配色が違い、ステキだと思わない。 |
| パチンコ屋さん | パチンコ屋 | パチンコ屋さんにはいいイメージがない |
| パチンコ屋さん | パチンコ屋 | 下品 |
| パチンコ屋のライトアップ | パチンコ屋 | はげしく動いて遠景中景近景共落着きがない |
| パチンコ屋さんが入った夜景 | パチンコ屋 | 偏見もあると思うのですが 入ってしまうと嫌悪感が・・・ |
| 午後9時以降の浜の町 まちのハテなネオン | 浜の町 繁華街 | 商店が早く閉まってしまい、活気がなく、さびしい 色が統一されていないライト |
| 繁華街と街灯 | 繁華街と街灯 | |
| 平和公園周辺 | 平和公園 | その辺に下宿しているので、夜歩くのがこわいです |
| 平和公園周辺 | 平和公園 | 真っ暗でホテルも近くにかくさんあるから あぶないと思います |
| 平和公園 | 平和公園 | 照明の明暗が強すぎる |
| 平和公園 | 平和公園 | 夜がとても暗くて不気味。あまり近づきたくなく、 観光客にもおすすめませんでした。 |
| 平和公園や爆心地 | 平和公園 | ただ光がポツンとある。爆心地は被害者が ゆっくり眠るために暗くしてあるのかなと思う |
| 平和公園 | 平和公園 | 像が目立たなくて可愛そう |
| 坂道、階段、平和公園の施設内 | 平和公園など | 治安が悪くなってしまう。歩いていて危険。 坂の町なのに昔から対処されていない |
| 香港上海銀行、居留地 | 香港上海銀行（居留地） | 月や星との親和性が無いのが残念 |
| 南山手歩道からの夜景 | 南山手 | グレアが目立つ |
| 矢上団地地区で行われる 公園のクリスマスイルミネーション | 矢上団地近隣公園イルミ | 装飾に使用している光の色が乱雑で不快な印象を 与えるから。主張しすぎている。統一感がない。 |
| ランタンフェスティバル | ランタンフェスティバル | |
| 路面電車の路線沿いとその周辺 | 路面電車沿線 | 全体的に暗く、コンビニなどの光がなければ 安心して帰宅できない状態だから |

| | |
|--|--|
| 5 課題やアイデア | |
| 問5 | |
| カラーの使い過ぎの様に感じる | |
| 階段や坂道の安全性を確保しつつ美しい景観を。手摺に照明をつけるのは面白いと思った。 歩きやすいように坂道の傾斜が光によって演出されていると良いと思う。 県庁舎など今後生まれる構造物の活用 | |
| 観光地長崎になるためにアクセスをもっと考えるべきでは。MICEは不要。 | |
| 上から見る夜景もきれいですが、平面、地面の光、例えば出島に入る入口に。 動く光がうつると楽しく入れる。光をおいかけのようなワクワクな感じ。 けっこう花火祭りがあるが、夜景と合わせたPRをしてください | |
| 観光客に向けに人工的に光をつくるのではなく（見た目だけでなく） 長崎の歴史、文化、暮らしに光を当てたらどうか | |
| 女神大橋～稲佐～日昇館～蜜茶屋～川上町～新戸町～鍋冠山の周遊夜景ツアー。 市街地部分といなか地区のメリハリをつける。いなかでは星がみえるように。 公会堂を残し、長崎にかけている戦後の歴史を強調するライトアップをしていただきたい。 | |
| 行政が主導する"公"の明かりだけでなく、経済活動の中の明かりを自由に（自由な中にも節度を持たせつつ） やってもらえば行政がお金をかけなくてもいいと思う。そもそも夜景は自由な経済活動の結果と思う。 ネオンサインとかはむしろ奨励してどんとんやってもらうようにすればいい。 高い位置から見た夜景は有名でキレイだけど平地からみた夜景や長崎は山が多い事でも有名だから それを活かした光のみせ方をこれからして欲しいなと思います | |
| 海を活用した夜景づくりも出来ればと思う | |
| 長崎港全体を使った光のショー＝平和を願う祈りのイルミネーションショーを発展させる 古い街並みというが、景観として汚い印象がある。ポロイ建物、汚い道路面 まちづくりに大切なものはビジョンの一本化だと思います。分りやすい長崎の人に共感できるもの、 今日も出ていましたが「祈り」を伝えていくことはとても素敵だと思います。 | |
| 街中を歩いたりした時のひとつひとつの明かりのつながりが感じられない | |
| 長崎空港や長崎駅など、外から長崎に来る人の起点から夜景までの道筋が無いと思う LED街灯が増えたが、グレアが強く、祈念坂みたいな住宅地の夜景が見えにくい。 明るすぎないことはとても重要だと思う。丁寧に考えられたライティングの事例を少しずつ増やし、 市民一人一人の認識を変えていくことが重要。 | |
| 景観というのは、そこに住んできた人たちの生き様、歴史そのものだと思う。 新しいアイデアを取り入れるといったことは、大変すばらしい事だと思うが、人々の想いを壊さないように。 げげげげしい光よりあたたかな光を希望します。 | |
| 指導する人、機関を設置し、市民等に対しても指導する。 立山にもホテル以外に夜景をみる公園とか広場がほしい | |
| 生活道路が真っ暗でこわいところがたくさんあるので防犯も兼ねた、 長崎の街に合うあかりがあればいいなと思います | |
| 面出先生のプランを実現し、少子高齢化を止めなければならないので、 長崎夜景の一口オーナーやふるさと納税を活用して財源確保が必要 | |
| 本日の事例報告にあったように民間が各々のアイデアを出しあい、続けていけば凄く良くなるはずです。 昼と夜の交差点、朝焼け、夕焼け自然の光、あるもの磨きが大切だと思う 単に明るくするだけではなく、建物をライトアップしながら明るくしてほしい 電柱をつくるのではなく、明かりを壁や床にうめ込む せつかく緑を浜山きれいに植えたり、自然のおのっただりがあるのでいかせたらイイナ 市民へのアピールがまだまだ届いていない気がするので、アプローチの仕方が課題だと思います。 「海」があるのだからフェリーなど「動く光」がビックアップされてもおもしろいと思う | |
| 山に登らずとも夜景が一望できる視点があれば（ビルの屋上）いいと思いました 写真が好きで、あちこち撮っているのですが、キラキラした灯りが撮影のジャマになり上手く撮れません。 夜もキレイに写真が撮れる街になってくると、写真が好きな人が集まるし、 SNSでも広まって長崎に人が来ると思います。 | |
| 「自分の家の明かりがこの夜景を作っている」という意識を持つ。 特に子供たちに持ってもらうことが大事だと思います。例えば夜景を見る遠足など。 （斜面地の人口減少問題についてほとんど言及されなかったのが残念） 中景、近景の照明の統一感がない。面出さんに今後の修景等も含めてアドバイスをして欲しい。 長崎は「世界一のエコ夜景」であることを目指すことが実現できそうに感じました。 エネルギーの視点から市民を巻き込んでできたらと思っています。もう一つのアピールの視点。 | |
| 四季に応じた夜景照明や太陽光蓄電できる省エネの参考 平和公園は一度夜に暗すぎて転びそうになったことがあったので、 ライトを青などにして祈りを込めて心落ち着かせるような感じにしたらいいのではないかと思います。 グレアである必要はないので、 目に優しい光でまち全体をほんのり照らすようなまちにしたいです。 稲佐山山頂までのアクセス、若しくは各視点場までのアクセスについて ドキドキワクワク感を感じれるような見せ方も必要ではないか ライトアップ実験を行うことは課題や問題解決に寄与できると考える。 | |
| 長崎の夜景の魅力の一つは、斜面地に続く民家の灯りがあると思うが、 斜面地の空洞化に伴い灯りが少なくなっていくことが心配。 | |
| オランダ坂などオレンジの照明があたっていて雰囲気を出しているが、安全性があまりなく 通学時にとても怖いので、見た目と雰囲気と安全性と一緒に光を考えていくべきと思いました。 夜景を観に行くまでの道をもう少し明るく、夜でも安心して歩いて出かけるようにしたらいいと思う。 星空、月夜を楽しむ人もいるので、そのことも考えてほしい。 市民生活の安全安心がないがしろにならないようにしてほしい。 風頭公園の夜景を見たいと思うが、道が暗く怖いため生きづらひ。 | |
| 長崎には市街地でも1本裏に入ると明かりが少ないところもあるので、防犯と夜景の両立が必要 子供が見に行くことも考えて安全確保を。点灯する時間を考える必要がある。22時くらいまでと それ以降みたいな感じで。町に住む人の灯りが夜景を構成しているが、年々空き家が増えていくことを どうするか。祈りの場ということにそぐわないようにする必要がある。中心部に住んでいる人でない市民にも 共感してもらえるようにやっていかないと、おいたちは関係なかも・・・ 私の地区では高齢者が多く、空きや空き地が増えて夜は早くから暗くなります。 そのうち斜面地の灯りが維持できなくなるのでは？ | |
| 県内外、国外から人呼んで光のアートの祭典を開催してほしい（スマートイルミ横浜） 夜景案内人や夜景観賞マップ等が必要か？ | |
| 水辺のライトアップと長崎駅付近の夜景を考慮した都市計画が必要。 | |
| 観光と結びつける場合、案内（板）をどうするかが課題。 電線の地中化、新駅前をどうするか等行政と民間の役割。 パチンコ屋さんも協力して夜景の一助になれば良いと思います | |

※一部抜粋

6 このシンポジウムをどこで知りましたか？

| 選択肢 | 回答 | 比率 |
|------------|-----|-------|
| チラシ | 31 | 27.9% |
| 市役所フェイスブック | 7 | 6.3% |
| 関係団体 | 23 | 20.7% |
| 知人の誘い | 33 | 29.7% |
| その他 | 16 | 14.4% |
| 合計 | 110 | |

7 最後にあなたについて教えてください

| 性別 | 回答 | 比率 |
|----|-----|-------|
| 男 | 73 | 64.0% |
| 女 | 41 | 36.0% |
| 合計 | 114 | |

| 年齢 | 回答 | 比率 |
|--------|-----|-------|
| 20歳未満 | 9 | 8.0% |
| 20歳代 | 23 | 20.4% |
| 30歳代 | 21 | 18.6% |
| 40歳代 | 28 | 24.8% |
| 50歳代 | 20 | 17.7% |
| 60歳代以上 | 12 | 10.6% |
| 合計 | 113 | |

| 職業 | 回答 | 比率 |
|-----------|-----|-------|
| 会社員 | 50 | 44.2% |
| 自営業 | 10 | 8.8% |
| 公務員 | 23 | 20.4% |
| パート・アルバイト | 3 | 2.7% |
| 学生 | 17 | 15.0% |
| その他 | 10 | 8.8% |
| 合計 | 113 | |

| お住まい | 回答 | 比率 |
|------|-----|-------|
| 長崎市内 | 92 | 82.1% |
| 長崎県内 | 12 | 10.7% |
| 長崎県外 | 8 | 7.1% |
| 合計 | 112 | |

7. 補足資料

7-3. 用語集

■グレア

不要かつ不快な眩しさのことです。

■色温度

光源固有の色味を表す数値のことです。色温度が低いほど暖色系の光、色温度が高いほど寒色系の光となります。単位には K(ケルビン) が用いられます。

■照度

単位面積当たりに入射する光束の量を表す数値であり、光によって照らされる面の明るさの程度を表しています。単位には Lx(ルクス) が用いられます。

■輝度

ある特定の方向に対する光の強さ(面積あたりの光度)を表す数値であり、人の目に飛び込んでくる明るさや光の強さを指す言葉として用います。単位には cd/m²(カンデラ / 平方メートル) が用いられます。

■演色性

光源による色の見え方(再現性)の良し悪しを評価する指標のことです。単位には Ra(アールエー) が用いられます。基準光で見た色の忠実さを Ra100(満点)として評価されます。

■オペレーション

「操作・運用」という意味です。季節や時間に応じて、照明の明るさや色を変化させる光の運営という意味で用いられます。

■インジケーター

注意喚起や人を導く演出のための照明手法のことです。

■カテナリー照明

ワイヤーに複数の照明器具を吊り下げる照明手法のことです。

■ファサード

建築物の外観を構成する立面のことです。

■フォーカルポイント

視線が集まる場所のことです。

■ファニチャー照明

ベンチなどの構造物に取り付けられた照明器具のことです。

■フットライト

足元を照らす照明器具のことです。

■ブラケット照明

壁面に取り付ける照明器具のことです。

■ボラード照明

車の進入を防ぐための低い柱をボラードといいます。それに似た形状の照明器具のことです。